

病児・病後児保育を利用する時の手順（利用までの流れ）

「子どもが体調を崩した！仕事休めない、どうしよう。」
そんな時は！



ほほえみへ電話をしてください（予約する）
LINEでの予約もできます。

以前に他の「病児保育室・病後児保育室」を利用したことがある方は、利用ブックを持っておられます。そのまま使っていただくことになっています。出雲市内共通で使用できます。

利用ブックをもって受診する

○及川医院

9：00～12：00・16：00～18：00 月～土（木曜休診）

○出雲市立総合医療センター

9：00～17：00（木曜のみ）

※利用ブックは及川医院、総合医療センターにも置いてあります。持っていない方も大丈夫です。

※医師連絡票の記入には文書料がかかります。

及川医院 1100円

総合医療センター 2200円

※病後児保育を利用する場合は、かかりつけ医の受診でも利用できます。

WEBカメラによる病態の確認を行っています。

初日に受診していただき病児と診断された場合翌日から、利用前に医師の診察が必要となりました。ほほえみではWEBカメラを使って、及川医院の先生に病態の確認をしていただくこともできます。その場合は、保護者の方の同伴が必要ですので、9時頃に入室をしてください。

ほほえみ入室

母子手帳を持参する。

投薬のある方は、お薬手帳と薬（座薬）もご持参ください
登録済みの方 **登録がまだの方**

持ち物などの詳細は「ほほえみ」のパンフレットに記入してありますが、下痢症状のある方は、紙オムツを多めにまた、お尻ナップも持参していただきますようお願いをしています。

・利用ブックの確認
・問診
・献立チェック
(所要時間 約10分)

・登録用紙の記入
・利用ブックの確認
・問診
・献立チェック
(所要時間 約30分)

保育看護を開始します。（投薬、軟膏の塗布もします。）

・利用料について

基本料金	8:30～17:30の間 (土曜日は12:30まで)	病児保育	1000円	食事、おやつ代含む ※減免制度あり
		病後児保育	500円	
シーツ代	1日当たり		150円	毎日必要
延長料金	8:00～8:30の入室		500円	前日までに要予約 (土曜日は12:30以降延長なし)
	17:30～18:00のお迎え		500円	
紙おむつ	1枚		30円	使用した場合

※延長料金は、各500円となっています。

※土曜日の予約は前日（金曜日が祝日の場合は、前の平日）の17:00までにお願いします。